

第 661 回 新潟放送番組審議会 議事録

— 議題 —

テレビ番組 「花街の女（ひと） 伝統つなぐ古町芸妓」

(放送日時：2020年10月10日(土)午後4時45分～午後5時30分)



令和2年10月23日

BSN新潟放送

第 661 回新潟放送番組審議会

1. 開催日時 令和 2 年 10 月 23 日 (金) 午前 11 : 00 ~

2. 開催場所 新潟市中央区 新潟放送 6 F

3. 委員の出席

○委員側出席者 (敬称略・順不同)

委員長	古 賀 豊	副委員長	佐 藤 元
委員	小 島 良 子	委員	石 坂 智恵美
委員	渡 邊 信 子	委員	三井田 由 香
委員	馬 場 幸 夫	委員	殖 栗 道 郎
委員	稲 荷 善 之	委員	高 木 言 芳

○放送事業者側出席者

社 長	佐 藤 隆 夫	専務取締役	島 田 好 久
メディア本部長	五 十 嵐 幹 史	編成局長	苅 部 秀 治
情報センター長	小 湊 潤		

<説明員> 情報センター アナウンス部 新 海 史 子

事務局 金 山 英 功 (編成局テレビ編成部部長)

4. 議 題

- 1 報告事項 ・「青少年に見てもらいたい番組」と番組種別公表制度に基づく「放送番組種別と種別毎の放送時間」の報告 (2020 年 4 月 ~ 2020 年 9 月)
・令和 2 年 11 月の番組について (各局長)

- 2 審議事項 テレビ番組 「花街の女 (ひと) 伝統つなぐ古町芸妓」
(放送日時 : 2020 年 10 月 10 日 (土) 午後 4 時 45 分 ~ 午後 5 時 30 分)

5. 議事の概要

佐藤社長のあいさつの後、編成局長から「青少年に見てもらいたい番組」と「放送番組種別と種別毎の放送時間」の報告、各局長からの 11 月度番組報告に続いて、テレビ番組「花街の女 (ひと) 伝統つなぐ古町芸妓」について審議が行われた。

～番組審議委員の主な意見～

○映像がきれいだった。あおいさんの表情から覚悟が伝わり、感動した。

○地域の文化的価値を知らしめる見ごたえのある番組だった。古町芸妓の知名度はまだまだ低いので、定期的に取り上げ、知名度をあげてほしい。

○ブランディング会議で芸妓さんが（古町芸妓の）歴史を語れないシーンがあり、びっくりしたが、あおいさんの教育で勉強し、成長した姿も描いてほしかった。

○番組を見ていて、（世代的に近い）新海ディレクターだからこそ引き出せた言葉もあったのだろうと感じた。

○番組の内容から、タイトルに「挑戦」のようなワードがあれば良かったのでは？

○新人があこがれて古町芸妓になったと語っていたが、何故あこがれたのか知りたかった。

○伝えたいことが伝わる番組だった。あおいさんの頑張り、新人二人のお披露目前後の成長ぶりがよく伝わった。

○お客さんが芸を育てるという側面もあるので、お客さんの声もあつたらよかった。

○金沢の芸妓のシーンは唐突で違和感があった。

○伝統を守るために変えられない部分はしっかり守り、変えられるところはどんどん挑戦する。若い人達が考えていることはすごいと感じたし、魅力を感じた。

～新潟放送 情報センター 新海史子ディレクターより～

芸妓文化を繋ぐために、伝統は守りながら時代に合わせて変えられるところは変えていく。古町芸妓・あおいさんの挑戦に「応援したくなった」「この時代、常に進化する意識は一般企業にとっても大切なことだと感じた」といった感想を頂きました。番組で一番描きたかった部分が伝わったのは良かったと思います。一方、金沢芸妓のシーンが唐突で位置づけがよくわからなかった。新人やお姉さん方をもっと効果的に描けたのではないかな。常連客の声がほしかった。などの意見を頂戴しました。今回足りなかった部分を精査しながら、興味を持っていただいた部分はより深く描けるよう、今後も継続取材が必要だと感じました。

新潟には昔も今も芸妓文化があるということを、テレビ局員の立場で発信し続けていきたいと思います。

【文責・番組審議会事務局】